



サイバーセキュリティの置き薬

2020年
第18号

ドメイン名ハイジャックに注意しましょう！

国内で、ドメイン登録サービス内のアカウントに対する不正アクセスが発生しました。サービスの脆弱性を悪用したもので、ドメイン登録情報が不正に書き換えられて、メールの不正取得が行われたとのことでした。

第三者が、何らかの方法でドメイン名を乗っ取る行為を、「ドメイン名ハイジャック」といいます。

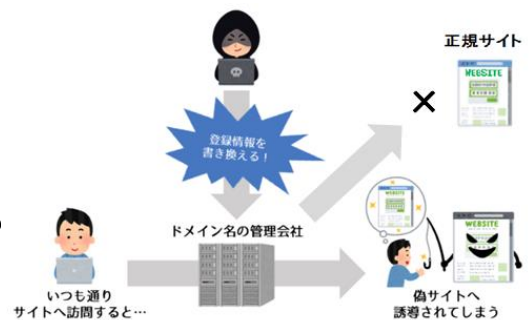
<ドメイン名ハイジャックの手口>

ドメイン名ハイジャックにはいくつかの手法があり、代表的なものとしては、

- ・ レジストリに登録されている情報を不正に書き換える
- ・ 権威 DNS サーバに不正なデータを登録させる
- ・ キャッシュ DNS サーバに不正なデータをキャッシュさせる

の3つがあり、どれもドメイン名ハイジャックの方法として悪用されます。

手口としては、DNS サーバに登録されている Web サイトに関する情報を不正に書き換えることで、特定のドメイン名にアクセスした時に、正規の Web サイトではなく、偽の Web サイトへと誘導する、というものです。



<対策> 自社ドメインの WHOIS 情報、DNS 情報は正しいか確認してください

- 定期的にドメイン名の登録情報を WHOIS 等で確認する
- 登録情報の変更申請に関するレジストラからの確認メールを見落とさないように注意する

万が一の際の素早い対応につなげてください。



引用元：○ サイバーセキュリティ.com

「URL: <https://www.cybersecurity-jp.com/cyber-terrorism/31073>」

○ JPNIC 「URL: <https://www.nic.ad.jp/ja/basics/terms/dom-hijack.html>」